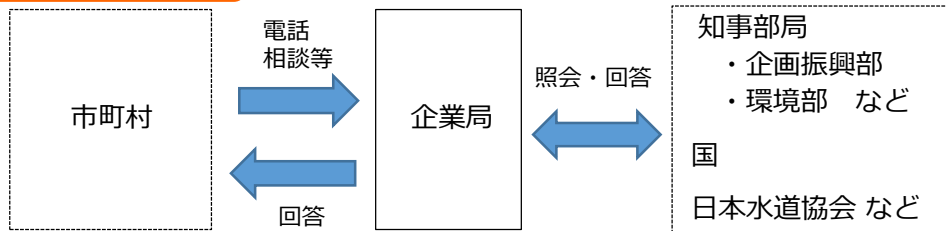


水道法改正を踏まえ、持続可能な水道事業経営を確保するため、環境部及び企画振興部と連携して、現地の地域振興局とともに市町村等を総合的に支援

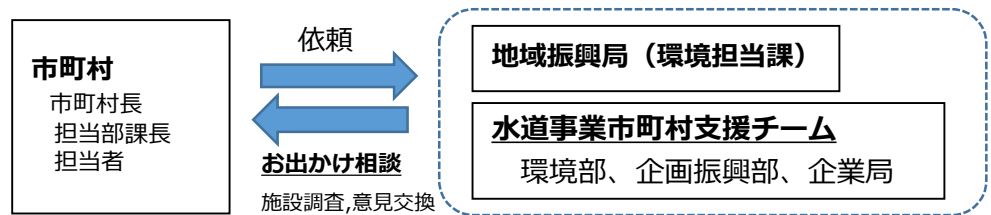
相談支援

1 水道事業者なんでも相談窓口



- 市町村の担当職員からの電話等による質問・相談に、直接回答・助言する相談窓口を企業局内に設置（H30.9）相談件数 89件（R3.10末時点累計）

2 水道事業市町村支援チームによるお出かけ相談



- 環境部及び企画振興部と連携して結成した水道事業市町村支援チームが、現地の地域振興局とともに市町村を訪問
- 現地調査と首長や担当職員等との意見交換により、市町村が抱えている課題に応じた支援や助言を実施（H30：4団体、R1：4団体、現在は休止中）

技術的支援・人材育成

3 水道事業実務研修会の開催

- 企業局が市町村の水道関係職員を幅広く対象として研修を実施（別紙参照）
- 技術講習会や講演会を通じて技術力向上を図るとともに、少人数グループに分かれての意見交換や全員が1対1で行う「大名刺交換会」等を通じて、相互に「顔の見える関係」を構築（H30～累計436団体949名）（H30：2回、R1：5回、R2：16回、R3：8回（R3.10末現在））



講習会（講義）

4 有収率向上のための機器の無償貸与・技術支援

- 企業局が漏水調査に用いる機器を市町村に無償貸与し、技術研修も実施することにより、市町村の漏水対策の取組を支援（H30：4団体、R1：5団体、R2：7団体、R3：4団体予定）

高感度音圧センサー及び分析機器



ソフトによる解析（表示例）



調査状況

情報共有・意見交換

5 水道事業広域連携推進協議会（R2.10～／「県営水道関係市町村等懇談会」（R1.5～）を発展的改組）

- 今後の人口減少社会を見据えつつ、水需要の減少と、固定費が9割を占める装置産業の課題等を踏まえた持続可能な水道事業経営の体制づくりに向けて、県内市町村等が課題を共有し、全県的に取組を推進（第1回：R2.10.12、第2回：R3.5.28）

- 水道情報共有ワーキンググループ**… 県内水道事業者等が統一様式でデジタル化した台帳を整備し、情報を共有する方向で調査・研究し、全県的な取組を促進
 - 長野モデルを示し、各水道事業者が共通の施設台帳を整備（水道事業の見える化、施設統廃合シミュレーションやアセットマネジメントへの活用、災害時の受援への利用）（第1回：R2.11.30、第2回：R3.1.12、第3回：R3.2.12）
- 人材確保・育成ワーキンググループ**… 水道工事、水質検査、公営企業会計等の専門人材の確保・育成と、中小規模の事業体を支援する組織体制の調査、研究
 - 個別課題を共有し、広域連携の方向性を整理（専門人材の確保・育成と、それに向けた連携強化（研修によるレベルアップ、水質検査の共同化、官民連携等）、災害時等に向けた各水道事業者等の連携強化）（第1回：R3.2.5、第2回：R3.2.19、第3回：R3.3.23、第4回：R3.5.20、第5回：R3.10.1）

6 第2回持続可能な水道経営の確立に向けたシンポジウム

R3.7.7開催 【参考】第1回：R1.7.25

Web形式による開催

- 市町村長のリーダーシップのもと、持続可能な水道事業経営の確立に向けて、現状の課題等に関する情報共有と、市町村の区域を超えた取組への気運の醸成を図ることを目的として、県内の市町村長等を対象に開催【参加者】市町村長：27名、代理出席者：19名 計46名 傍聴者（申込人数）：43名 計102名



長野県水道事業実務研修会 ～県内市町村等水道への支援～(平成30年度～)

※「④ 地域への貢献、地域との連携」関連

1. 概要

長野県企業局では、県内の水道事業及び水道用水供給事業等に従事する職員を対象に、水道技術の向上を目的として、平成30年度より実務研修会を開催しています。

【(株)水みらい小諸、(一社)日本ダクトイル鉄管協会、建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会、知事部局等との連携】

2. 実施状況

○平成30年度 (延べ97名/47団体)

回	日時	場所	参加者数	主な内容
1	H30.10.12	安曇野建設事務所	60名/25団体	(講演)入札談合等関与行為防止法に関する講義 実務研修(水道事業総論、危機管理、長野県公営企業経営戦略…)
2	H31. 1.29	安曇野建設事務所	37名/22団体	(講演)水道法の改正について 討論会(及び名刺交換会)

大名刺交換会

討論会

○令和元年度 (延べ175名/76団体)

回	日時	場所	参加者数	主な内容
1	R元. 7.18	松塩水道用水管理事務所	31名/12団体	(講演)平成30年度梅雨期の大雨対応状況 ダクトイル鉄管技術講習会 施設見学 大名刺交換会
2	R元. 8.20	川中島水道管理事務所	44名/12団体	(講演)クリプトスポリジウムや赤水対応について 給水・配水用高密度ポリエチレンパイプ技術講習会 施設見学 大名刺交換会
3	R元.10. 9	豊丘村役場	23名/12団体	給水・配水用高密度ポリエチレンパイプ技術講習会 ダクトイル鉄管技術講習会 大名刺交換会
4	R元.11.20	-	-	(台風第19号の影響を考慮し中止)
5	R元.12.18	上田水道管理事務所	32名/18団体	(講義)時間積分計について (株)水みらい小諸の紹介 大名刺交換会 施設見学 全国の広域化情報の紹介 減圧弁他研修会
6	R2. 1.28	川中島水道管理事務所	45名/22団体	(講義)配水管工事の簡素化について(概算数量設計) 測量・設計・積算等の講習 大名刺交換会 施設見学
7	R2. 3.27	-	-	(新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し中止)

漏水調査機器デモ

○令和2年度 (延べ469名/225団体)

回	日時	場所	参加者数	主な内容
1	R2. 7. 6	WEB会議	29名/21団体	(講演)挨拶について、相談会
2	R2. 9.16	WEB会議	29名/16団体	(講義)給水・配水用高密度ポリエチレンパイプについて (講義)ダクトイル鉄管について
3	R2.10.22	WEB会議	20名/9団体	(講義)PCタンクについて
4	R2.10.15	WEB会議	18名/10団体	(講義)建設機器等について
5	R2.10.27	長野市犀川浄水場	34名/17団体	(見学)犀川浄水場施設見学
6	R2.11.11	WEB会議	24名/15団体	(講義)浄水場運転管理業務委託等の最新情報について
7	R2.11.20	上伊那広域水道用水企業団	45名/13団体	(見学)箕輪浄水場施設見学

○令和2年度 (続き)

回	日時	場所	参加者数	主な内容
8	R2.11.20	上田市染谷浄水場	45名/15団体	(見学)染谷浄水場施設見学
9	R2.12.17	山形村	34名/16団体	(講義)第三者委託について 施設見学
10	R2.12.22	川中島水道管理事務所	36名/12団体	(講義)広域化シミュレーション技術について 施設見学
11	R3. 1.26	千曲市役所	(中止)	(講義)千曲市営水道の紹介他について 意見交換会
12	R3. 1.21	東洋計器(株)	35名/17団体	(講義)スマートメーターなどについて 工場見学
13	R3. 1.29	WEB会議	53名/21団体	(講義)e-ラーニングの活用について
14	R3. 2. 5	川中島水道管理事務所	22名/9団体	(講義)ポリエチレン管他について(座学+実技) 施設見学
15	R3. 2. 4	川中島水道管理事務所	26名/12団体	(講義)コンセッション等の最新情報について 施設見学
16	R3. 2.15	川中島水道管理事務所	27名/16団体	(講習)測量・設計・積算等
17	R3. 2.19	書面開催	9名/6団体	(講演)最終回の想い (意見交換)1年を振り返って

ダクトイル鉄管技術講習会

WEB会議による講演

○令和3年度

回	日時	場所	参加者数	内容
1	R3. 5.14	WEB会議	31名/18団体	(講演)信州水道志士の集い
2	R3. 6.10	WEB会議	31名/15団体	(講義)過去の地震災害や気象情報から見た危機管理について
3	R3. 6.22	WEB会議	36名/16団体	(講義)配水用ポリエチレンパイプについて
4	R3. 7.20	WEB会議	(中止)	(講義)有収率改善実証実験について
5	R3. 8.25	WEB会議	13名/8団体	(講義)ポリエチレン管等について
6	R3. 9. 8	WEB会議	31名/15団体	(講義)給水装置の基礎知識について
★	R3. 9.7他	蚊里田配水池	18名/10団体	(見学)PCタンク ※★=特別編として3工程見学(全3回)
★	R3. 9.28	WEB会議	13名/8団体	(講演)DXセミナー ※★=特別編として合同視聴
7	R3. 9.29	WEB会議	35名/13団体	(講義)水道事業のこれから(人材育成)

第8回以降も鋭意企画中です

本日までの参加者総計

949名/436団体※H30~R3延べ